

変更

(配布日：8月28日)

令和6年8月19日

京都市総合企画局

担当：国際交流・共生推進室

電話：075-222-3072

松井市長は、台風10号への対応のため、
訪問を見合わせます。

京都・西安友好都市提携50周年記念事業等に係る京都市代表団の派遣

今年度、京都市と中国・西安市は、1974年（昭和49年）に友好都市提携を締結してから50周年という節目を迎えています。この節目の年を契機として、両市の更なる友好親善や発展につなげるため、京都市代表団が西安市を訪問し、京都の伝統産業のPRや両市の青少年交流等様々な記念事業を実施するほか、パートナーシティである中国・青島市へも訪問します。

1 京都市代表団の構成

~~・松井 孝治 京都市長~~

- ・西村 義直 京都市会議長
- ・西松 卓哉 京都市総合企画局国際交流・共生推進室長 ほか 計 ~~7~~8名

※ 代表団の訪問に併せ、西安との青少年交流や文化発信等の事業に参加する京都市民等約35名が西安市を訪問

2 主な日程

- 8月28日（水） <夕刻 日本出発>
- 29日（木） <午前 西安到着>
- ・西安市長との会談／友好交流に係る確認書調印式出席
 - ・西安市主催歓迎レセプション出席
- 30日（金）
- ・「ようこそ、京都へ！おこしやすセミナー」開催
 - ・西安と京都の青少年合唱交流演奏会視察
 - ・京都府立大学と西安外国語大学の学生交流視察
- 31日（土）
- ・「西安京都フェア」視察（開催期間：8月30日～9月1日）
 - ・西安市内歴史・文化施設等視察
- 9月 1日（日）
- ・日中友好写真芸術展視察
- <西安から青島へ移動>
- 2日（月）
- ・在青島日本国総領事館訪問
 - ・青島市長との会談
 - ・青島市主催歓迎レセプション出席
 - ・JETRO青島事務所訪問
 - ・日本京都園視察

3日(火) ・青島日本国際ビジネスハブ視察
<午後 青島出発、夜 日本帰着>

3 京都市代表団が西安市及び青島市滞在中に出席する主な事業

(1) 西安京都フェア【京都市・西安市共催事業】

- ・日時：8月30日(金)～9月1日(日)
- ・場所：西安国際会議センターホテル
- ・内容：京都の伝統産業品等の展示や製作体験等を通じて、京都の様々な魅力を紹介し、新たな京都ファンを獲得することを目的としたイベント。京こま、京都の金属工芸品、西陣織、京扇子、京うちわ、かるた、掛け軸等を展示予定。

(2) ようこそ、京都へ！おこしやすセミナー【京都市主催事業】

- ・日時：8月30日(金)
- ・場所：西安培華学院
- ・内容：西安市内の大学生を対象に京都の魅力を紹介し、京都・日本への留学や観光・就職等での京都来訪を促進するためのセミナー。
※ セミナーの後半には、西安と京都の学生同士がお互いのまちの魅力を語り合うトークセッションも実施します。

(3) 京都府立大学と西安外国語大学の学生交流視察

- ・日時：8月30日(金)
- ・場所：西安外国語大学
- ・内容：西安外国語大学に短期留学中の京都府立大学学生と西安外国語大学学生によるグループディスカッション及び両大学院博士後期課程の学術発表の視察。

京都府立大学と西安外国語大学は、昭和57年に交流協定を締結し、長年、大学間交流を継続。

(4) 西安と京都の青少年合唱交流演奏会視察

- ・日時：8月30日(金)
- ・場所：西安培華学院
- ・内容：京都で活動する青少年合唱団体である京都ユースクワイアと西安培華学院の学生合唱団が開催する合唱交流演奏会の視察。

京都ユースクワイアは、令和4年に立ち上げられた、京都に通う学生が中心となって活動している合唱団。海外を含む様々な舞台での演奏を通して、団員の成長や大学合唱団の発展を目指しています。

(5) 青島日本国際ビジネスハブ視察

- ・日時：9月3日（火）
- ・場所：青島日本国際ビジネスハブ
- ・内容：京都と青島のビジネス交流の発展可能性を探るため、2020年に日中間の投資・ビジネス交流の戦略的プラットフォームとして開設された「青島日本国際ビジネスハブ」を視察。

<参考1> 西安市について

■概要

陝西省の省都で、中国西北地方の政治・文化・商工業の中心地。西安は、かつては「長安」と呼ばれ、隋や唐などの王朝の都として栄えました。平安京は、唐代の長安をモデルに造られました。玄奘ゆかりの大雁塔や、玄宗皇帝と楊貴妃のロマンスの舞台となった華清池、空海の修行した青龍寺、秦の始皇帝陵及び兵馬俑坑など多くの名所があります。

人口：約1,300万人（令和4年12月時点）

面積：10,752km²（令和4年12月時点）



■西安市との友好都市提携の経過

1972年（昭和47年）、中日備忘録貿易弁事処が京都を訪問したとき、船橋求己京都市長との会談の中で、西安との友好提携が話題になり、翌年、船橋市長から中日友好協会会長宛にあっせんを依頼する手紙を送りました。

1973年（昭和48年）、船橋市長が中国を訪問し、中国の副首相らとの会談で、京都・西安友好都市結成の合意に達しました。翌年、船橋市長を団長とする京都市友好訪中代表団が西安を訪問、友好都市結成を宣言しました。

<参考2> 青島市について

■概要

青島市は、山東半島の南端に位置し、中国を代表する貿易港を有する港湾都市。19世紀末までは小さな漁村でしたが、19世紀末に清国政府による軍事施設が建設されて町の発展が始まりました。その後ドイツのモデル植民地として発展し、今なお西洋風の街並みや青島ビールなどにドイツが与えた影響が残っています。温暖な気候のため国際的な沿岸リゾート地としても知られています。

人口：約1,037万人（令和5年時点）

面積：11,293km²（令和5年時点）

■青島市との友好都市提携の経過

2010年（平成22年）、青島市長から友好都市提携の要請があったことを契機に、両市間の協議が始まりました。その後、両市の市民交流が活発となる中、2012年（平成24年）、門川大作京都市長が京都青島市民交流会とともに青島市を訪問し、青島市長とパートナーシティ提携書の調印を行いました。